

2021年10月21日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：日本における新型コロナウイルス感染症流行下での自殺未遂者の背景因子の分析 研究2

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2020年11月1日～2021年2月28日までに救急医療機関(2次救急および3次救急)に搬送された自殺未遂者と、前年度同月(2019年11月1日～2020年2月29日)に救急医療機関(2次救急および3次救急)に搬送された自殺未遂者、2020年11月1日～2021年2月28日までに藤田医科大学病院精神神経科を初診で受診した患者のうち、と年齢・性別でマッチングさせた患者を対象とする。

2. 研究目的・方法・研究期間

新型コロナウイルス感染症の影響のもとで救急医療機関(2次救急・3次救急)に搬送された自殺企図した患者さんについての調査を行い、新型コロナウイルス感染症流行や拡大と自殺未遂者との関係について実態の解明および分析を行うことを目的とします。新型コロナウイルス感染症が拡大した後の2020年10月以降の時期に、救急医療機関(2次救急・3次救急)に搬送された自殺企図された方の背景の情報と、2019年の同時期に救急医療機関(2次救急・3次救急)に搬送された自殺企図された方の背景の情報を比較して、新型コロナウイルス感染症がもたらした影響について明らかにします。また、新型コロナウイルス感染症が拡大した後の2020年10月以降の時期に、救急医療機関(2次救急・3次救急)に搬送された自殺企図された方の背景の情報と、年齢・性別をマッチングさせた精神科外来を初診で受診した方の背景情報を比較して、新型コロナウイルス感染症が拡大した状況で自殺企図に至る要因について明らかにします。

研究期間は倫理審査委員会承認日から2022年7月31日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録によって得られた調査票中確認された項目の情報です。

4．外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行い、個人情報には匿名化した上で送付します。対応表については、精神科医局内のインターネットにつながっていないパソコンに保存しパスワードをかけます。パスワードを知る者は研究分担者のみとします。パソコンは保管場所以外への持ち出しせず非使用時は施錠します。

5．研究組織

本学の研究責任者：

藤田医科大学精神神経科学講座 教授 岩田 仲生

研究代表者：

福岡大学医学部精神医学教室 教授 川崎 弘詔

共同研究機関：

一般社団法人 いのち支える自殺対策推進センター 本橋 豊

札幌医科大学 神経精神医学講座 河西千秋

岩手医科大学 神経精神科学講座 大塚 耕太郎

埼玉医科大学総合医療センター 神経精神科 倉持 泉

奈良県立医科大学 精神医学講座 小森 崇史

6．除外の申出について

情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

7．利益相反について

研究資金：令和2年度厚生労働行政推進調査事業費補助金(厚生労働科学特別研究事業)を使用します。

物的・人的支援：外部の物的・人的な支援を受けません。

利益相反：研究責任者と研究分担者に、本研究に係わる開示すべき利益相反はありません。藤田医科大学利益相反委員会へ申請を行い、利益相反マネジメントを受けます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学精神神経科学講座

担当者：大矢 一登

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-2170